

JA 共済連岩手 presents

第48回 岩手県ラグビースクール親善交流大会 開催要項

- 1 目的 県内のラグビースクールの仲間が相集い、日頃の練習成果を競い合うとともに、相互の親善交流を深め合う機会とする。
- 2 主催 (一社) 岩手県ラグビーフットボール協会
- 3 主管 岩手県少年ラグビー連絡協議会 釜石シーウェイブスジュニア
- 4 後援 釜石市ラグビーフットボール協会
- 5 特別協賛 JA 共済連岩手
- 6 日時 令和5年9月24日(日) 9時30分～15時30分
- 7 場所 釜石市球技場
- 8 日程 9:30 開会式(コロナ感染症拡大防止対策により実施しない場合があります)
10:00～15:30 交流試合

※閉会式は行いませんが、高学年は最優秀チーム表彰を行います。

9 参加チーム及びチーム編成

- ◇ 各スクールに登録しているメンバーで、保護者の承諾(承諾書提出)を得た選手で構成するチーム。全員出場できるように配慮すること。
- ◇ 低学年(1・2年生)、中学年(3・4年生)、高学年(5・6年生)ごとの対戦とし、1チームの人数は低学年5人、中学年7人、高学年9人を原則としメンバーが不足するときは相手チームと協議して決めてよい。混成チームでも良い。
- ◇ 参加チーム数は、制限しない。
- ◇ 参加申し込み状況により女子(4年生以上)の試合を設定する。

10 競技方法

- (1) 2023年度(公財)日本ラグビーフットボール協会ミニ・ラグビーの競技規則及び低学年・幼児はタグ・ラグビー競技規則による。
- (2) 組み合わせは、トーナメント方式をとらず、交流方式とする。
但し、高学年の単独あるいは合同チームは、参加チーム数により組合せを決定し、最優秀チームを表彰する。
(コロナ感染症拡大防止対策により実施しない場合があります)
- (3) 選手の交替は、原則としてハーフタイムに行い、人数は制限しない。
- (4) 1日のカテゴリー別の選手個々の試合時間を超えないようチームの指導者が管理する。
- (5) レフリーは、各チームからルール等を熟知した指導者(「JRFU スタートレフリーコース」修了者以上が望ましい)の推薦を受け担当させる。また、服装、ホイッスル等を整えて行うこと。
- (6) 組み合わせ、試合時間は参加人数を考慮して主催者が決める。

11 感染症拡大防止対策

- (1) 参加する選手は、試合当日検温を行い37.5℃を超える場合や体調不良、セキが出る場合は参加しない。同居する家族等の場合も同様。